

# 広報かわち



1963, 2月号  
NO.37

# 村に借金があるというが?

## 村の財政を聞く

広報モニターで



### 村の財政規模一億一千万円

#### 三割を建設投資に

司会 嘉さん今日はどうも

ごくろうさんです。今日は私達が村の人たち

と接して耳にすることでお話をうながしますが「村にずいぶん借金

あるんだってな」といふこと、むづかしい言葉

では、借り入れた資金のことについて、村長さんに

おいでをいただきまして聞いてみたいと思います。

先づ、村長に簡単に起債といふことを聞いてね。

村長 起債、いわゆる村が借り入れる起債は県を通じて國から認可がなければ一切借りることができないしくみになつてしま

う。ですから國が、まことにあります。

鈴木 一般会計ではどの位あるの

村長 一般会計（村民から税金を

納めて貰つて、その税でまかなう会計）の借入れ総合計は二千

六百二十一万四千九百三十万円現在のところあります（昨年末）そのうち私が村長になつてから借りたのが

①額清田小二階の改築が

二百九十二万一千円

②河内中の増築が二百五十万円

③金江津中の増築が三百五十五万円

④新村の道路建設事業、すなわち一般に学校道路といつてゐる道路の建設費に

九十五万円余りあります。

残りは全部前の借り入れ金のままであります。だから、私が34年に就任してから、学校を幾つも建

て、道路をつくり、橋をかけたが借りたお金は約一千萬円という

ことです。それ以外の一千六百円以上は前からの借り入れ金です。

それで、だから、学校を幾つも建て、道路をつくり、橋をかけたが借りたお金は約一千萬円という

ことです。それ以外の一千六百円以上は前からの借り入れ金です。

桜井 一般会計はわかりました。次に特別会計の方では……？

村長 一般会計と特別会計、よ

くどちらにしてしまう人がいる

ます。特別会計とは水道、有線の会

計が主です。これらはその加入者の負担において経営され

まかわされるべき性質のもの

で、たとえば水道、水道布設

のときの分担金、水道使用料によつて經營を賄つていてくだ

まいのものです。

このように水道は村の一般会計

○加入者負担金

政府からの借入金（長期）は一千六百六十万円です。

○政府補助金八千四十四万五千円

○加入者負担金

政府からの借入金（長期）は一千六百六十万円です。

このように水道は村の一般会計

から一錢も出していないわけ

です。そのまま水道（金江津）は三千六百三十六万三千円

八十万円になつてゐています。

また東西両水道（金江津）は三千七百六十万円かかるといつますがそ

の内訳は

○政府補助金二十三万三千円

○加入者負担金

政府からの借入金（長期）は一千六百六十万円です。

このように水道は村の一般会計

から一錢も出していないわけ

です。そのまま水道（金江津）は三千六百三十六万三千円

八十万円になつてゐています。

今、東西両水道の総事業費と借

り入れ金をみると総事業費は九千九十九万円、うち政府からの借

り入れ金は三千九百万円という

ことになります。

古い方の西部水道は総事業費が

三千四百六十万円ばかりかかっています。

そのうち長期に政府から借り入

れた金は七百五十万円、村の一

般会計の方から三十万円が負担

されただけでは加入者の負担

金、政府の補助金、村の借り入

れ金で賄つてゐるわけです。

四月朔日 じゃ、今度金江津から

河内地區へ水を送つて來てるが

工事費はどう位かかったのですか？

#### 西部水道（手稲）

#### 水源変更に一千八百万円

#### 村長 工事費は一千八百八十万円

そして、このうち長期債が一千五百二十万円、自己財源が二百

八十万円になつてゐています。

また東西両水道（金江津）は三千

七百六十万円かかるといつますがそ

の内訳は

○政府補助金二十三万三千円

○加入者負担金

政府からの借入金（長期）は一千六百六十万円です。

このように水道は村の一般会計

から一錢も出していないわけ

です。そのまま水道（金江津）は三千六百三十六万三千円

八十万円になつてゐています。

古い方の西部水道は総事業費が

## 水道赤字の解消に

### 新規加入450戸を見込む



司会 橋本新平  
聞き手 鈴木一郎  
大野英一進  
橋本文男  
菊池政義

◇出席者◇

四月期日 有線放送はこんど金江津とつながるそうですが、金江津の方は補工事をしなければならんでしょう……  
村長 そうです。  
有線放送の方は一般会計から当歳出費であります。借入金は割合少なくて自己財源が多く入っているわけで總工事費のうち一千百四十五万円は村で、あと個人の負担は四百七十二万円弱になっています。借入金は金江津の方を増設しますと、この工事費が一千二百万円、買收

費が三百三十五万円でほとんどそのままではあります。一般的会計から当歳出費であります。

有線への一般会計操入は、これは一般会計の一部分とみなすべき性質のものだといわれています。

借りるので利子が非常に安いのです。

比率を申し上げますと34年度には一般会計の中にしめる公債の返還金の歩合は5.3パーセントだったところが37年は3.2パーセントに減っています。一般的会計

橋本 ほんと長期間で政府から借りるので利子が非常に安いのです。

それが現在の加入戸数で見た場合は水道も有線も料金などをつけて起債の返済、維持管理をしていくわけですが、現在の料金で今後まで

債務の返済、維持管理ができるかどうか……?

現在、有線の方はだいたい現在、有線の加入者が一九〇〇戸位になりますか……? そうしますと人件費から一切の支出をして50万?70万の黒字になります。

なりますから完全に現在の料金で運営が出来ることになります。

ただ金江津とつながる水道の起債の利子補給は一般会計からややかかるおそれないだろうと考えています。

菊池 水道の二百万円の赤字は分担金と未収金を見合うといいましてがこの未収金、分担金は統的にでていいかないでしょ。

村長 現在、一億一千万円弱だけれども、一般的に予算の一割を建設投資にまわせばいいはうだといわれている。

だが河内は一割どころか三割を建設投資にまわしているわけですよ、ですから旧村のことを標準にしては想像もつかない建設投資力です。

司会 どうもありがとうございま

計のなかに占める割合が現在では1.8パーセントになったわけですが、その理由の一つは「予算の規模が大きくなつた」ということ、規模が大きくなつた理由は34年度には一千六百万円だった交付税が、37年度には四千万円になっている。

というような関係で、政府からの補助、起債のワクが増えてきているので減ってきて来るのです。

橋本 ここでもう一つ、つきましてお聞きしたいことは水道も有線も料金などをつけて起債の返済、維持管理をしていくわけですが、現在の料金で今後まで

債務の返済、維持管理ができるかどうか……?

司会 だいたい村で借りている金の額や、返済の方法があきらかになります。

村長 水道料金は現在の基本料金300円ということを基礎として経営していく方針です。

大野 このために水道料金を特に上げるということは考えていません。

いか……?

70パーセント加入ということに

つづいています。

それから現在の加入戸数が東西

で一二三〇戸、これに四五〇戸

増加するとの内の全世帯のうち

いか……?

まだ相当ありますから、その工事未払金が七〇〇万円、未収金が七三〇万円ありますからそれで

つつきあつてゐるわけです。

それから現在の加入戸数が東西

で一二三〇戸、これに四五〇戸

増加するとの内の全世帯のうち

いか……?

### 起債のくえ



主に学校建築 主に水道 有線  
主に水道 有線 主に有線

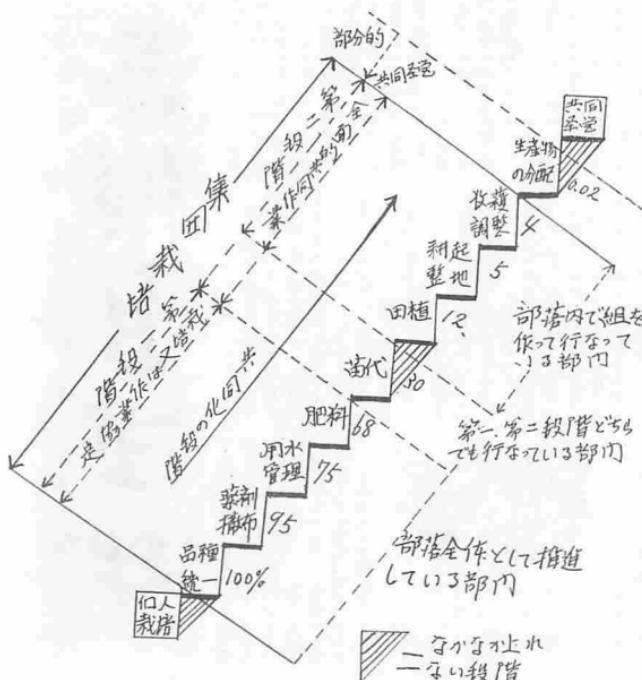
一般会計 特別会計

主に水道 有線

主に有線

# 水稻集団栽培とは

手間のかからないイネづくり



## 集団栽培という

言葉をきくと

なんだか特別變ったイネ作りかのようを考えがちになるかも知れないが、実はそうではないのです。とにかく土質の似通った田が10枚ある。それを10人で作っている。

この10人が本当に土質と品種といふ問題を研究し知識が備つたらそこで生まれるべきイネは必ず個別に作る筈です。

10枚の田に10人が10色のイネをつくっているのはみんなの知識がマチマチだからということになります。

品種においてそろそろあるように肥料についても、水のかけひきでも、薬剤散布もみんな同じことで

一枚の田板、一本の土管で水の加減をする中でマチマチなイネづくりをしているのは、みんなが知らないからです。

土質を始め、気象条件、水利開発等立地条件の類似した田において、たとえ5枚でも10枚でも同じ品種をつくり、同じ肥料をやり、同じ管理をしていくことになんの不思議はないのです。当然やらないことを、当然やるべきときには、みんながやってのけるようにしかも出来るだけ簡単に進めているのが特徴であることが集団栽培です。

図解の数字は品種統一を100%としました。他の作業の協同化の比率を表したもので、農村特有の協同化といって、農村特有の現状からみて、協同化しやすい作業項目と比較的しにくいものもあるようである。

上の図解をよく見て下さい。この図でみると、品種の統一からはじまつて収穫調整までの段階を集団栽培といっています。これから上は共同經營ということがあります。現在ではまだ考へられないことでしょう。

先づ品種の統一から段階を上りはじめるわけですが、出発点だけに一つの閑門とされています。一段目に足をかけたらしめたもの施肥の共同化まではすらすらとすすむ。

ここまでのが栽培又は、作業の協定を集団栽培の第一段階といわれております。次に苗代からはじめて収穫の調節までの、全面的作業化をもつて集団栽培の第二段階となります。

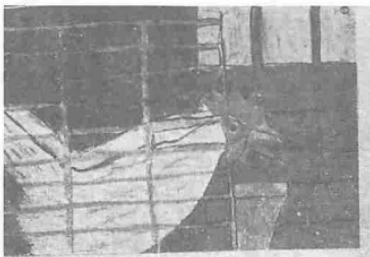
苗代の共同化は第一段階としてもできるが、田植えの階段は二つ目の閑門とされ、なかなかまとまらないむづかしいところです。普通第一段階の集団栽培が協同化のやり易い場、協同化に対する気持ちの訓練の場として役立つております。又部落内の気持ちは和合をはかることは事実だ、といわれています。

協同化のやり易い場、協同化に対する気持ちの訓練の場として役立つおり、又部落内の気持ちは和合をはかることは事実だ、といわれています。

普通第一段階の集団栽培が協同化のやり易い場、協同化に対する気持ちの訓練の場として役立つおり、又部落内の気持ちは和合をはかることは事実だ、といわれています。



# わたしたちの作画



お正月 冬休み 源清田小・生坂小児童の宿題

子どもたちにとつてはほんとに楽しかった冬休みがおわりました。お正月、羽つき、かるたどり、もじつきと一日一日が思い出に残る毎日でした。

ところでここには冬休みの作品、ことしのしたことなど子どもたちの生活、希望などをのせました。このページから少しでも子どもたちの気持を察してよい親になりたいものです。

## にわとり

源小三年 上武茂夫君の作品

生小四年 野沢七重

きよ年は泣き虫だったけれど、今年はぜったいに強くなりたい。

に帰ると私が一番下なのでやられてないでしまうのです。だから今年は強くなりたいと思います。

小さな声で

生小四年 大久保辰夫

ぼくはいつも学校で時間中、よそに人に教えるとき大きな声でおしゃるので先生に叱られます。ぼくは叱られないように氣をつけているつもりです。

## きつちも



年士二富 小原野

きょう家へかえって見たら、しがらみのあちゃんとぼくのうちのかあちゃんでもじつきをしていました。

あちゃんのいたのはほんとでした。ぼくはこうじもをたべてみました。

そしたら、すごうかあまいのでさとうよりましいでいっぱいすきめだらかあちゃんにおこられてしました。

すこしちつたら腹がいたくなりましした。「これはあんまりなめるよ」といいました。

ぼくは心のなかでよろこびました。だって「どうに」かたべられました。

それからはあまりなめないことにしました。

が、友だちがきこえないのですぐ大きな声を出しません。

これからはじゅう分気をつけたいと思っています。

## 大きくなりたい

生小四年 秋山直子

私はどうしてせいがひくいんだろう。私はもっと大きくなりたいと思います。

学級では一番小さいんです。だから前から一〇番どころになります。

かずあきは家をいつておばさんをつれでました。かずあきはおばさんをかから家でつくらいいよ」とおばさんはいっただけ。やはりぼくの家でつきました。

かあちゃんは、いちばんおわりに「こうじもをつくよ」といいました。「でもそれはなめるんだよ」といました。

かあちゃんのいたのはほんとでした。ぼくはこうじもをたべてみました。

そしたら、すごうかあまいのでさとうよりましいでいっぱいすきめだらかあちゃんにおこられてしました。

すこしちつたら腹がいたくなりましした。「これはあんまりなめるよ」といいました。

ぼくは心のなかでよろこびました。みている人はみんな「たかい」といいました。

それからあまりなめないことにしました。

## ばそか

お源ねか



# お正月初雪

元旦六年 青村良雄

# 河内村冬見石

東京農業大学

井 一 光 義

「井の中の蛙」ということはある。毎日、私たちが村のなかにいると、甘いことや悪いことも気がつかない。良いことも悪いことも気がつかない。そこで、昨年私たちの村に来た学生の方に投稿していたくだんのことにして。次郎は田畠大先生

卷之三

○○  
実習地概況 はしがき 略す

(上)

父母、Hさんのお母さんと三人の子どものことだ。Hさんと夫の間には、最も典型的な家族構成である。各人の仕事はだいたい決っている。HさんとHさんの妻が農業をしていて、父は副業のヨシヅヤをやっている。そして、農業は父も手伝う。反対に農閑期はHさんは夫婦ともヨシヅヤで製造をする。

従つて農業所得と農外所得を合せると農家総所得は八十七万三千円である。この收支状況からみるとHさんは、このあたりでは比較的大きな経営であるといえるだろう。

B 経営規模	3-3 人である。	Hさん	農業	農業	農業
		長男	中学生	人	人
		以上の通り、 農業労働力は最	0.5-0.8	0.5-0.8	1.0

せると農業所得は八十七万三千円である。この收支状況から見る限りさんは、このあたりでは比較的大きな経営であるといえるだろう。

## 私の見た 河農内業の問題点



水田一六〇アール  
原野六四アール  
稻三二アール  
農機具及び家畜  
発動機三台、電動機、バーチカルボンブ、乾燥機、脱穀機、モスピリ、荷車、自動三輪車などで殆どどのものが入っている。  
家畜は役牛一頭、鶏25羽いるのみである。

いる今、非常に不安定な経営で、あるということが云えるんだろう。また、農業のヨシミ製造についても、低廉な農村労力と生産性を無視した自家労力によって支えられてきわめて前近代的な、室内工業の域を脱していないものである。

労働時間の問題

〔四〕 耕地の分散による非能率  
当地における耕地の分散は農業  
機械化の発展をさまたげるばかり  
でなく労働生産性を低下する原因  
である。完全な耕地面積整理により田  
地の交換分合がなされることは望  
ましい。  
〔五〕 土地改良の必要性  
次に将来共に米穀を生産して進  
んでいくとなるならば少なくとも  
「鉱柄米」として売り出すだけの



## 選挙の意義を考えなおそう

だから投票による選挙が最良の手段とは云えない場合が出て参ります。

買き  
よ  
収応  
にのるな

選挙される人

次に選挙される人、すなわち国  
会議員、県会議員、市町村  
長、議員、会長、代理員など  
について少し考えてみよう。

この人たちが多くの人の代表と  
して誰からも批判されることのな  
い場合「一致して推せる人」であ  
るときは選挙はやらないともよい  
わけだが、一致しない場合が一般に  
多い。

そこで「私こそは」と思う人が立候補の意志表示をする。

選挙は最良の手段か  
頗普通の原理である民主政治を基  
て難かしいことをお話ししようとするのではありませんが、憲法は人  
類普遍の原理です。されば、憲法は人間の権利を保障する法律です。

したがつて私たちは国の政治、県、市町村の政治に参加することのできる権利があります。また、私たちの利害あるいは、教育をたかめるために任意の会（組合）をつくります。ここででもやはり選挙が行なわれることがあります。

ところが選挙したうと、たかも民主的であり、自分の仲として最高の人を選んでは驚きます。信する人が多いです。国や政治や県、市町村の政治は全部の国民が直接参加するところでもむづかしいから投票による選挙が行われるわけです。

しかし、私たちが参加している（団体）の場合は話し合いにより立派な人を選ぶことができるし、他にいろいろの方法があります

選挙する人



「アーティス」

買収に乘らなかつたからといつて立派な一票を行使したとはいへません。沢山の候補者のなかからだゞ一人のを選ばざつから自分の政治に対する正しい姿勢がなければ述べてしまひます。

今回行なわれた地方選挙は私たちからすれば自分の身のまわりを左右するだゞい選挙です。

とくに地方選挙は情実や個人の利害にとらわれる危険が多分にあ

せん。  
この強固な意志というものはたゞ  
一にまとまり切れない力、最もも力。  
私たちはこの意義深い地方選挙  
を目前にひかえて選舉の意義をじ  
ねうぶん認識し、与えられた生權  
を正しく行使したいと思う。  
それが政治そのものを淨化し、

に重要な目的で、過着問題は  
對していうのではなく、現在行なわ  
れている政治に対し常にするど  
の目を向ける姿勢をもつといふこ  
とです。

告示 知事 3月23日  
県議 4月2日

知事の投票日4月17日

河内村の12月20日に確定した選挙できる人の人数は7-814人で、その内訳は

男 3. 6 6 2 人
女 4. 1 5 2 人

このなかに今年成人した人は入っていません。

第一投開票所	源吉田小
第二 //	旧生板中
第三 //	生板小
第四 //	長竿小
第五 //	旧田川分校
第六 //	金江津小
第七 //	旧片巻分校
第八 //	勘頭院

河内村の12月20日に確定した選挙できる人の人数は7,814人で、その内訳は

男 3.662 人

女 4.152 人

このなかに今年成人した人は入って

いません。

第一投票所 郡清田小

### 第二章 旧生板中

第三章 生板小

第4章 小板量

第四 “長牛小  
第五 “旧田川分據

第五節 由田川分校  
第六節 金江建生

第六章 小江金潭  
第七章 框身邊片狀

第七章 田片卷分校  
第八章 特項臨

第八章 創立院





